

カテゴリー	演題番号	登録番号	氏名	演題名
1. 気分障害	CP1-1	10021	福山 侑希	強い不安の訴えを主訴としたうつ病患者への認知行動療法
	CP1-2	10019	満田 大	うつ病に対する認知行動療法初学者における認知行動療法スキルと症状改善の関連:厚生労働省認知行動療法事業データベース解析
	CP1-3	10026	伊原 栄	うつ病の認知行動療法の中で反芻への介入を行ったことで症状が改善したうつ病の1例
	CP1-4	10015	天野 瑞紀	うつ病患者において認知行動療法は未来のポジティブな想起反応を変化させるのか?
2. 発達障害・知的障害	CP2-1	10005	前田 エミ	休職中の発達障害者に対する時間管理の集団認知行動療法プログラムの作成
	CP2-2	10012	宮岡 佳子	成人期発達障害の女性が抱える困難とそのコーピングについて—内容分析による検討—
3. その他の精神疾患	CP3-1	10020	三田村 康衣	強迫症への集団認知行動療法プログラムの実践報告
4. リハビリテーション	CP4-1	10000	川田 佳央	脳卒中後うつに対する認知行動療法の有用性に関する一考察
5. 健康増進・予防医学	CP5-1	10009	土井 理美	父親における職場と地域のソーシャルキャピタルが産後うつ・不安症状に与える影響
	CP5-2	10029	二宮 朗	健常成人に対するマインドフルネス介入の有効性を予測する要因の検証
6. 看護	CP6-1	10002	富樫 剛清	精神科訪問看護師がガイドドディスカバリーと協同的实践で目標設定をしやすくしたオリジナルシートの効果
7. 不登校	CP7-1	10017	南谷 則子	不登校保護者支援グループワーク受講1年後の語り個人と家族システムに及ぼす長期的効果からの考察
8. 産業・ストレスマネジメント	CP8-1	10014	矢富 里佳	情動的共感性がもたらす心理的苦痛を緩和する要因の検討～レジリエンスに着目して～
9. 成年期	CP9-1	10007	片岡 春奈	完全主義が自己隠蔽を介して自尊感情に及ぼす影響
10. 老年期	CP10-1	10018	永岡 麻貴	認知症に対するmindfulness-based interventionsの有効性:メタアナリシスと今後の研究への示唆
11. 治療・介入技法	CP11-1	10003	稲永 澄子	摂食障害に伴う窃盗症(クレプトマニア)に対する認知行動療法を中心とした介入—裁判に関与して
	CP11-2	10010	川上 卓朗	軽度の睡眠障害を訴える学生に対する簡易型認知行動療法を応用した睡眠教育の有効性の探索的検討
	CP11-3	10016	岩瀬 利郎	行動経済学の心理療法への応用—論理(合理)情動行動療法(REBT)への適用の可能性—
	CP11-4	10022	加来 明希子	うつ状態が遷延化している勤労者に対する問題解決的アプローチ-産業医との連携-
	CP11-5	10023	山田 成志	不安障害に対するマインドフルネス認知療法のfollow-up programのfeasibility studyによる効果および費用対効果の検証
12. 教育・研修	CP12-1	10004	岡田 佳詠	認知行動療法を実施する看護師のスーパーバイザーに求められる態度・スキル

ケーススタディ 7月8日(木) 第4会場

時間	演題番号	登録番号	氏名	演題名
9:00-10:00	C-CS1	10006	神山 咲樹	卵巣癌による機能喪失受容を促したことで、認知行動的な介入が動機付けられ寛解に至った、うつ病の症例
10:40-11:40	C-CS2	10008	板橋 朱麻留	薬物依存の青年期女性に対して入院中に看護師が認知行動療法を実践した一例
12:20-13:20	C-CS3	10011	秋山 友美	生殖医療治療中のうつ病に対する認知行動療法
14:00-15:00	C-CS4	10024	佐々木 洋平	うつ病患者へのCOVID-19下での遠隔認知行動療法の実践:症例報告
15:40-16:40	C-CS5	10025	山市 大輔	認知行動療法、対人関係療法、森田療法と3種類の精神療法を行い、3年間の休職から復職した薬物治療抵抗性うつ病の40歳男性の1例